





カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・【予定】エコアクション21を取得する。			3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・【予定】ホームページ等を開示をする。												12.6						
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】グリーン電力を利用する。							7.2							13				
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・エコマーク認定商品を優先的に調達している。												12.2	13	14	15			
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・経営トップが方針を掲げ社員に周知している。																	16	16.5
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・経営トップが方針を掲げ社員に周知している。																		16
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・就業規則に明記している。								8.2	8.3	9								
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・社内研修を行い情報管理ルールを周知・徹底している。 ・就業規則に特定個人情報取扱規定を明記している。																		16
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・有害化学物質は取り扱っていない。																		16
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・事業パートナーと人権、自然、倫理について同様の認識を共有する機会を設けている。					5				8		10		12	13	14	15	16	17
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・新任教育及び現任教育の実施。 ・現場パトロールの実施。 ・5S運動及び危険予知活動の実施。			3.9									12.4						
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・社員の接客マナー教育を実施している。 ・業務に係る資格を積極的に取得させ、社員の知識及び技能の向上を図っている。 ・苦情を受け付ける窓口を設置している。											9							
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・他事業部にて蒸気除草機（蒸気熱による除草）を専門業者と開発している。						6						12	13	14	15			
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】人口減少に伴う人手不足を補うため業務の一部を機械化する。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	



	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・取引先への弊社評価の聞き取り、現場近隣住民等からの改善・要望等に真摯に応じている。					4						9		11	12		14	15		17	
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・松本市災害時サポート事業所として登録されている。					4									11			14	15		17
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・調達先企業を地元優先とし、長年に渡り取引をしている。										8	9		11	12	13					
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営トップが経営理念・経営目標を示し、社員に意識づけしている。										8	9									17
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・法令遵守の社員教育を実施し、チェック体制を確立している。																				16
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・担当社員を選任している。																				16
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー <sup>(※)</sup> との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している <sup>(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)</sup>	基本	・自社の活動に係る全ての人々の弊社に対する声を真摯に受け止め誠実に対応している。																			16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・業務に直接係るリスクの対策を講じている。 ・【予定】その他のリスクについて洗い出し、評価を行い対策を講じる。																				16
40	□	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】CSR方針を策定し、CSRマネジメントプロセスの整備を行う。																				16
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・【予定】事業継続方針を決定し・計画を策定、運用・訓練を行う。											9		11			13	13.1			16
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・経営トップを中心に検討・対策を行っている。										8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）